

隊員情報

栗田友結(農村振興局 整備部 防災課)・根本莉緒(輸出・国際局 国際地域課)、前田海夏(国土政策局 地域振興課)



## 長野県飯山市の魅力ポイント ■面積 202km<sup>2</sup> ■人口 約1.8万人 ■指定地域 特定農山村(一部)、過疎、特別豪雪地帯

- 平成27年に北陸新幹線が開通したことで、**東京駅から100分**とアクセスが良くなった。
- 宝島社『田舎暮らしの本』が2023年版「**住みたい田舎**」ベストランキングで**全国ベスト3**にランクイン。
- 平成18年から現在までの**移住者数は約1400人**となっている。
- 飯山市は**豊かな自然と四季の美しさ**がある。  
 菜の花や里山の山野草が咲き乱れる春  
 山と田んぼの緑に包まれる夏  
 黄金色の稲穂が揺れ、鮮やかな紅葉に染まる秋  
 一面が銀世界に包まれる冬
- **トレッキング、スキーに温泉**を楽しむことができる。
- 特産品は**お米(コシヒカリ)、アスパラガス、みゆきポーク**



## 飯山市の課題

## ■ 政策分野 農業振興

- 柳原地区は 20 年前より農事組合法人を設立し、水稻を中心に農地の集積を進めてきた地域であるが、下記の課題がある。
  - ほ場整備から50年近く経過し、農業用施設の老朽化が進むが、土地持ち非農家が多いことや、**基盤整備の農家負担が懸念**され、議論が進まない。
  - 多面的機能・中山間地域支払に取り組むも、高齢化により農地の**保全活動への不安**がある。
  - 農事組合法人の高齢化が進み、**後継者の不安**がある。
  - 水路の老朽化等により、水田への**十分な用水が確保できない**。

## 応援隊の活動報告

### これまでの活動

- R7 : WS「柳原地区の農業を考える会」に参加し（1月）、  
フォローアップとして「WSで見据えた30年後の未来を実現するために」グループワークを主催（8月）。  
**基盤整備実施に向けたアンケート調査の項目を提案**、生産者との意見交換会を実施（10月）。  
市役所職員を対象に、長野県職員を講師に招いて農村RMO勉強会の開催（12月）。
- R8 : アンケート調査結果の報告会を実施。アンケート結果をもとに意見交換会を実施。  
地方応援隊からハード面とソフト面の取組について叩き台を作成し、それをもとに地元農家、県職員を含めて意見交換。  
**草刈作業の省力化と水利施設の改修を主とする方針で決定**。（1月）

### 今後の方針

- R8 : 地元の協議会において今後の方針について決定予定。（3月）  
来年度も地方応援隊への参画を希望しており、地方応援隊へ市として再応募予定。  
（来年度は、基盤整備の実施に向け、事業申請にむけた地元の合意形成支援を継続予定。）